

令和7年度



1月ようちえんだより



二亀幼 HP

令和8年1月8日
江東区立第二亀戸幼稚園
園長 飯川 浩二

あけましておめでとうございます Happy New Year

園長 飯川 浩二

新しい年になりました。本園は、日本をはじめ様々なルーツをもつ園児が登園してきます。今年も、来年度入園を予定されているご家庭も含め、各国の母国語で（AI アプリを利用したカタカナ表記も加えて）新年のご挨拶いたします。

中国語 新年快乐 シン ニュエン クアイ ルア

タガログ語 Manigong Bagong Taon マニゴン バゴン タオン

インドネシア語 Selamat Tahun Baru スラマツ タフン バル

タイ語 สุขสันต์วันปีใหม่ スッサン ワン ピー マイ

ウルドゥー語・ヒンディー語 Naya Saal Mubarak Ho ナヤ サール ムバーラク ホー

I would like to apologize for the mistakes.

さて、冬休みは生活リズムが乱れ、運動不足になりがちです。私はマラソンが趣味ではありますが、正月は「さぼり癖」や「食生活の乱れ」と戦うことがしばしばありました。今年は東京マラソンにも出場する予定ですので、自身の心機一転の機会として、幼児の「からだづくり」について考えてみました。

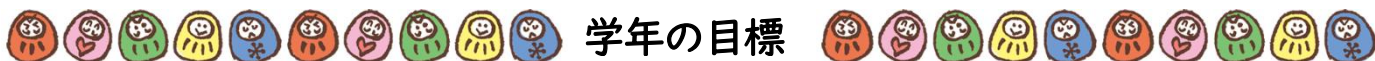
秋に本園では、5歳児が運動能力調査※を実施しました。（園長はほとんど関わられませんでした）子どもたちは真剣に取り組み、自分の力を精一杯出し切ろうと、それぞれの種目に挑戦する姿が見られました。この取組において私が特筆すべきだと感じたことは、調査で経験した様々な動きや運動を、その後も「楽しい遊び」として自発的に繰り返している様子が多く見られたことです。これは、幼児にとって体を動かすこと自体が楽しさや喜びであり、学びの機会であることを改めて教えてくれました。

ご存じの通り、社会の生活様式の変化に伴い、幼児期（小学校も）の運動時間の減少や体力の低下が全国的な課題として指摘されています。加えて「運動嫌い」「体育嫌い」は学年が上がるにつれて増えていく傾向があります。

幼児期は、運動能力の基礎となる神経系の発達が著しい「ゴールデンエイジ」の入口と言われます。また、この時期に体をしっかりと動かして遊び込む経験は、病気に対する抵抗力を高め、物事に集中する力や、新しいことへ挑戦する意欲を育む土台となります。本園では、小学校の校庭を含めて戸外遊びの時間を十分に確保し、固定遊具をはじめボール遊び、鬼ごっこ、リレー、そしてコーディネーショントレーニングなど意図的に取り入れ、多様な運動を楽しく、バランスよく経験できるようにしています。コーディネーショントレーニングは、今月の「親子で遊ぼう会」でも行います。

ご家庭と一緒に、規則正しい食事、睡眠などの生活リズムを基盤として、体を動かす楽しさを共有していきたいと思えます。本年もどうぞよろしく願いいたします。

※「東京都公立幼稚園・こども園 5歳児の運動能力調査」



学年の目標

年中ばら組

- ・様々な友達と正月遊びを楽しみながら、ルールを守って遊ぶ心地よさや面白さを味わう。
- ・劇遊びやごっこ遊びなどをする中で、自分なりに表現したり、友達と一緒に動いたりすることを楽しむ。
- ・冬の身近な自然に興味をもって関わったり、寒さに負けず戸外で体を動かして遊ぶことを楽しんだりする。

年長ゆり組

- ・自分なりの目的に向かって根気強く取り組んだり、友達の姿に刺激を受けながら諦めずに挑戦したりして、できるようになる喜びを味わう。
- ・正月遊びを通して日本の伝統文化に親しんだり、文字や数字に興味や関心をもったりする。
- ・様々な遊びの中で、友達と互いに思いや考えを出し合いながら遊びを進めることを楽しむ。